

⚠ 注意

配線・取り付けに関するご注意

高温になる場所などに取り付けない



禁止

直射日光やヒーターの熱風などが直接あたると内部温度が上昇し、火災や故障の原因になることがあります。

本機の通風孔をふさがない



禁止

内部に熱がこもり、火災や故障の原因になることがあります。

TV・FM多重用アンテナは、はみ出さないように取り付ける



車幅や車の前後からはみ出すと、周囲や歩行者の目や顔などに接触して、事故の原因になることがあります。車高より高くなる場合は、駐車場や高架下などを走行する際にご注意ください。トランクなどに取り付けた場合は、開閉の際にアンテナの先端にご注意ください。

コードを破損しない



禁止

断線やショートにより、火災や感電、事故の原因になることがあります。

- 車体やねじ・可動部（シートレールなど）へ挟み込まないように引き回してください。
- 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものをのせる、熱器具へ近づける、車の高温部に接触させるなどしないでください。

アンテナ/モニタースタンド/カメラスタンドは、はずれたり・落下しないようにしっかり取り付ける



取り付け場所の汚れやワックスなどをきれいに拭き取り、確実に固定してください。再貼り付けや汎用の両面テープなどで取り付けると接着が弱くなり、走行中にはずれて落下し、事故やけがの原因になります。ときどき接着の状態や、ねじがゆるんでいないかを点検してください。

- 特にモニタースタンドは、テープだけでは強い保持力が得られません。必ず、指定のスタンドを使用し、付属のタッピンねじで、しっかりと固定してください。

アンテナやリヤビューカメラなどのコード類は、車内へ水が浸入しないように引き込む



雨や洗車などの水が車内に浸水すると、火災や感電の原因になることがあります。

リヤビューカメラのコードに傷をつけない



禁止

傷の部分からカメラ内部に湿気や水が吸い込まれ、火災や感電、故障の原因になることがあります。

⚠ 注意

ご使用に関するご注意

車載用以外には使用しない



禁止

車載用以外（例えばレジャーボートやアウトドアなど）に使用すると、発煙・発火、感電やけが、故障の原因になる場合があります。

可動部やディスク挿入口に手や指を入れない



手や指を挟まれるなど、けがの原因になることがあります。特に、乳幼児にご注意ください。

洗車するときは、車外に取り付けたアンテナやリヤビューカメラを取りはずす



脱落して事故やけがの原因になります。また、カメラ内部に水が入ると火災や感電、故障の原因になります。自動洗車機(高圧水)による洗車は絶対におやめください。

リモコンは直射日光・高温の場所を避けて保管する



ケースの変形、内部電池の破裂、液もれの原因になることがあります。

電池は正しく使う

破裂や液もれにより、火災やけが、周囲を汚染する原因になることがあります。



禁止

- 指定以外の電池は、使用しないでください。
- 新・旧電池や違う種類の電池を、混ぜて使用しないでください。
- 充電・分解・加熱をする、火や水の中に入れる、金属物と接触させるなどしないでください。
- 著しく温度が高くなる場所（直射日光のあたるところ、ヒーターの近く、窓を閉めきった車や車のトランクの中など）に、電池や電池の入ったリモコンを放置しないでください。



- 電池の⊕と⊖を、電池ケースの表示に合わせて入れてください。
- 使い切った電池は、すぐに交換してください。
- リモコンを長時間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。
- 電池を保管するときは、テープなどで絶縁してください。

電池を廃棄する場合は

絶縁状態にしてから「所在自治体の指示」に従って廃棄してください。

電池の液もれが発生した場合の処置について

- 電池ケースについた液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れてください。
- 液が身体や衣服に付着したときは、きれいな水でよく洗い流してください。
- 万一、眼に入ったときは、こすらずにきれいな水で洗い流したあと、すぐに医師に相談してください。